



国会議員秘書と政策課題について情報共有と政策要請

～21世紀の鉄道を考える議員フォーラム



所属議員秘書との勉強会を開催～



国会議員秘書のみなさんと深い意見交換を実施

12月9日、東京都の都市センターホテルにおいて、JR東海ユニオン推薦「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」所属議員秘書の勉強会を開催し、7名の秘書諸氏が出席された。また、ご来賓としてJR連合・相良組織・政治局長をお招きし①JR各社で発生する安全事象について②労使関係に関わる労働基準関係法制見直しの動き③「改正地域交通法」の主旨に基づく真に持続可能な交通体系の構築に向けた政策の実施④JR2島貨物会社の経営自立に向けた課題⑤脱炭素化に向けた鉄道への支援や利用促進⑥高速鉄道・新幹線ネットワークの構築と計画推進など、JR連合の「当面の政策課題」について説明を受けた。

JR東海ユニオンからは、JR東海の経営状況をはじめ、増え続ける「災害への課題」・「交通バリアフリー」とりわけ中々解消できない「車椅子対応への課題」、各系統に悩みを抱える「除草への課題」など、JR東海労使でこれまで議論を尽くしてもなかなか解決し得ない政策的課題に特化した、現状の報告と政策的要請を重点的に実施した。その後、参加された国会議員秘書それぞれと意見交換を実施、各地域・各系統における課題の進捗状況などについて、議論を深めることができた。年明け1月21日にはJR東海ユニオン推薦「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」所属国会議員を招聘した勉強会も計画しており、引き続き継続的な情報交換と政策的要請を断続的に実施していく。



政策課題の重要性を説く尾内中央執行委員長